

計画策定に向けた主な論点について

基本計画の策定に向けた主な論点としては以下のものが挙げられる。

第2回策定懇談会では、以下のうち（1）施設機能について検討する。

（1）施設機能

論点①：アリーナ観客席

- ・ アリーナ観客席は、プロスポーツの興行、大規模大会等の誘致に必要であり、現行の区民の使用状況からも利用ニーズが見られるが、どの程度の規模（席数）が妥当か。

論点②：サブアリーナ

- ・ サブアリーナは、プロスポーツの興行、大規模大会等の開催、幅広い区民利用等の観点で利用ニーズが見られるが、設置するか。

論点③：温水プール

- ・ 温水プールの区民利用ニーズは多く、また大規模大会の開催のためには 50m が望ましいが、温水プールを導入するのか、また導入する場合に規模は 50m＋25m、50m、25mいずれが妥当か。

（2）周辺環境

論点④：まちづくりとの連携

- ・ 交通渋滞を起こさないよう、どのように動線計画を立て、また地域の活性化にどのように貢献していくのが効果的か。

（3）事業手法

論点⑤：公設公営、公設民営、民設民営

- ・ 事業手法としては、公設公営、公設民営（指定管理者制度）や民設民営（PFI方式）があるが、区の財政負担を低減し、かつ区の政策との連携、およびサー

ビスの質と量の向上を図るにはどのような手法が望ましいか。